

天理市コミュニティバス乗り込み調査概要

(1) 調査の目的

天理市コミュニティバス西部線において、定住自立圏構想の中心市として、近隣市町村を含んだ広域公共交通網を構築するため、天理市コミュニティバス西部線を川西町内の近鉄結崎駅に延伸し、市町村域を超えた流動を生み出し、効率的に買い物不便地域解消や病院等へのアクセス利便性向上等を図るという目的で平成29年10月より実証運行を開始した。この期間中に利用者を対象とした調査を実施し、今回の延伸に関しての問題点などを分析した結果を検証・反映することで、本格運行に移行する。

(2) 調査方法

1. 調査対象

天理市コミュニティバス利用者

2. 実施方法

乗り込み調査による調査票の配布・回収

3. 調査期間

平成30年3月1日（木）～平成30年3月9日（金）

4. 報告書の注意点

- ・百分率（％）は小数第2位を四捨五入して表示しているため、比率の合計が100%にならない場合があります。複数回答の構成比率の合計は100%になりません。
- ・一部の人を対象とする質問では、対象者数を分母にして比率を算出しています。

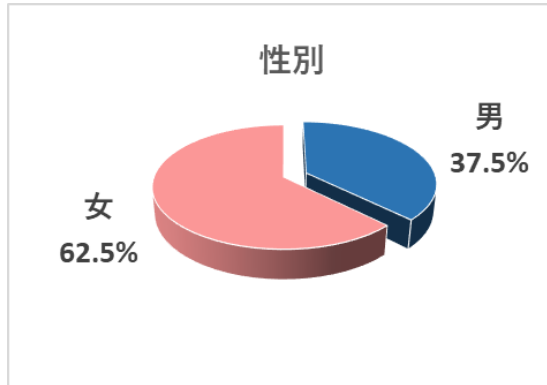
(3) アンケート調査票

別紙

調査結果

1. 回答者の属性

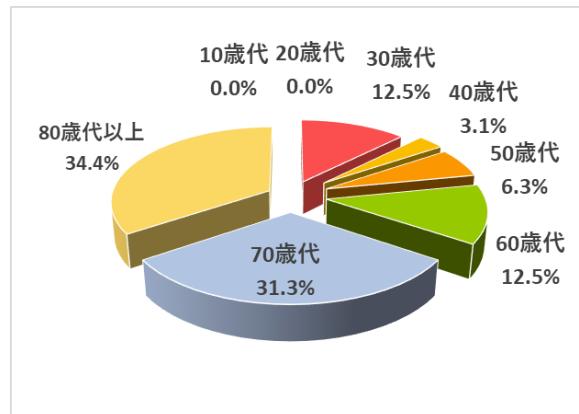
①性別



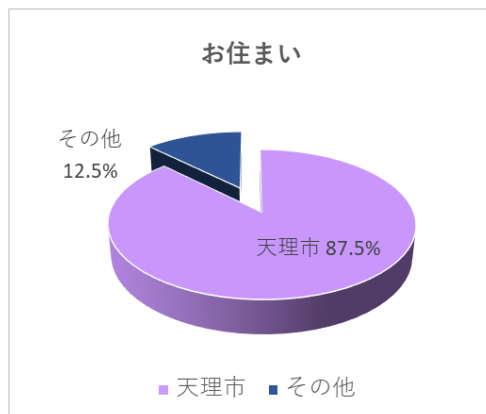
②年齢

回答者の年齢は「80歳以上」が最も多く、60歳以上が78.2%を占める。

年代	人数	構成比
10歳代	0人	0.0%
20歳代	0人	0.0%
30歳代	4人	12.5%
40歳代	1人	3.1%
50歳代	2人	6.3%
60歳代	4人	12.5%
70歳代	10人	31.3%
80歳代以上	11人	34.4%
合計	32人	100.0%



③お住まい

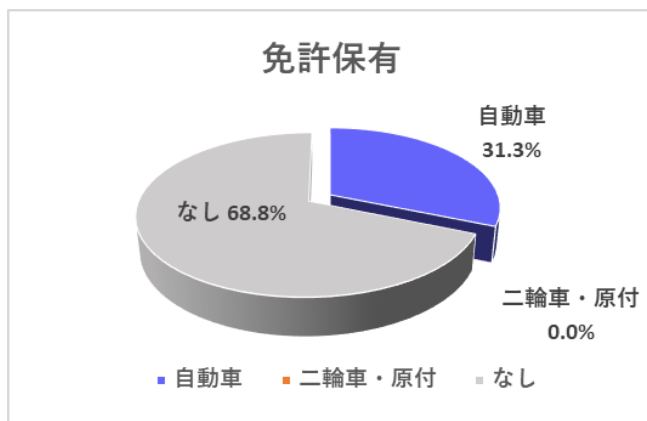


その他市町村

奈良市（1人）
田原本町（1人）
川西町（1人）
橿原市（1人）

④免許保有

回答者の免許保有状況については、自動車運転免許も二輪車や原付運転免許も持たない人が68.8%と、免許を持っている人に比べて割合が多くなっている。



2. 利用目的と乗降バス停

回答者の利用目的は次のとおりであり、買い物目的の人が最も多く、全体の55.8%を占めている。次に多いのは通院目的の利用者で、全体の16.3%の割合を占める。

「その他」の目的の内訳としては、「市役所」や「銀行」に行くため、家族の自宅へ通っているからなどの理由であった。

	目的	票数	全体比
1	6 イオンタウン天理への買い物等	11票	25.6%
1	8 その他の場所への買い物等	11票	25.6%
3	12 その他	6票	14.0%
4	11 帰宅	5票	11.6%
5	1 よろづ相談所病院への通院等	3票	7.0%
6	4 その他病院への通院等	2票	4.7%
7	2 高井病院への通院等	1票	2.3%
7	3 天理市立メディカルセンターへの通院等	1票	2.3%
7	5 天理本通り商店街への買い物等	1票	2.3%
7	7 プライスカット天理北店への買い物	1票	2.3%
7	9 通勤・通学	1票	2.3%
12	10 観光	0票	0.0%
合計		43票	100.0%

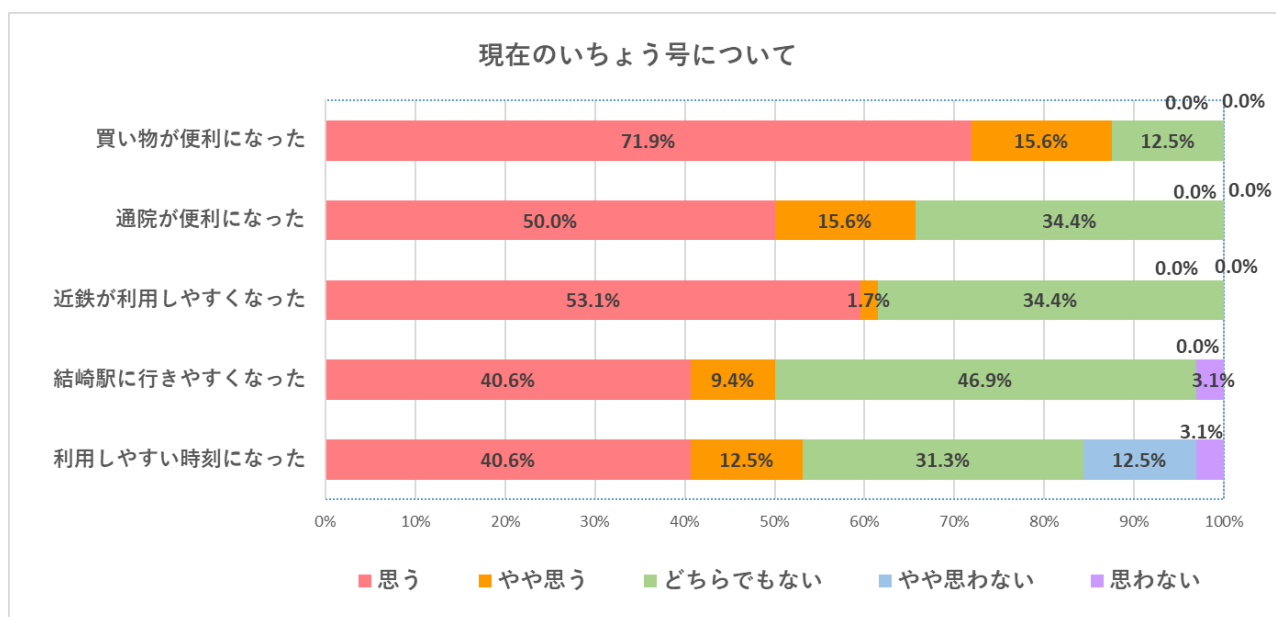
乗降バス停

バス停	乗車(人)	降車(人)	乗降計(人)
天理駅	2	10	12
天理市民会館前	0	1	1
天理商工会館前	0	0	0
市役所	5	4	9
守目堂	0	0	0
田町東	0	1	1
田町西	3	0	3
イオンタウン天理	4	7	11
富堂東	1	0	1
田井庄・オークワ前	1	2	3
メディカル	3	1	4
富堂西	0	0	0
西井戸堂	1	1	2
合場	0	0	0
嘉幡	1	0	1
クリーンセンター	0	0	0
結崎駅	1	3	4
庵治団地	3	0	3
庵治町松畑	0	0	0
嘉幡西	1	0	1
南菅田	1	0	1
吉田	0	0	0
備前	0	0	0
長柄運動公園前	1	1	2
西長柄公民館	3	1	4
筑紫公民館	0	0	0
九条	0	0	0
無回答	1	0	1

3. 現在のいちょう号について

現在のいちょう号について、感想を尋ねた結果が次の図である。

買い物が便利になったと「思う」「やや思う」と回答した人が全体の87.5%、通院が便利になったと「思う」「やや思う」と回答した人が全体の65.6%、近鉄が利用しやすくなったと「思う」「やや思う」と回答した人が全体の54.8%であったこと、それぞれの項目について「やや思わない」「思わない」と答えた利用者は無かったことから、現在のいちょう号について、利用者が買い物や通院、近鉄の利用に便利であると感じていると推測される。一方で、結崎駅に行きやすくなったと「思う」「思わない」と感じている人は全体の50%であり、「思わない」と答えた人が3.1%の割合であることから、結崎駅に行きやすいと感じている人の割合が優勢ではあるが、結崎駅に行くことがなく、関心がない利用者も一定の割合で存在すると考えられる。また、利用しやすい時刻になったと「思う」「やや思う」と答えた人が全体の53.1%であり、「やや思わない」「思わない」と答えた人の割合が15.6%であることから、現在のいちょう号の時刻について、利用しやすいと感じている人の割合が優勢ではあるが、不満を感じている人の割合を考慮し、今後、運行時刻の見直しを検討する必要があると思われる。



自由意見

意見・提案として寄せられた回答の中から、内容別に代表的なものを抜粋して掲載しています。23名の方からご意見等をいただき、複数の分野にわたる意見については分割しているため、総件数は35件でした。

料金について 〈3件〉

- 料金が安い（80歳代以上男性）
- 定額のままお願いしたい（50代男性）

便について 〈8件〉

- 便数を増やして欲しい（70代女性他）
- 1周が長い（60代男性）

結崎駅延伸について 〈5件〉

- 延伸前の方が（天理駅発の）他のバスとの乗り継ぎが良かった（70代女性）
- 結崎に用があり、買い物にも利用しているのでほぼ毎日乗る（70代男性）
- 結崎行きはなくさないで欲しい（70代男性）

利用状況について 〈13件〉

- 週に何回も利用している（70代女性）
- ありがたい交通手段です（70代女性）
- 運転手さんが親切（70代女性）

時刻について 〈2件〉

- 待ち時間が多い（70代女性）
- 最終便があと30分遅いといい（30代女性）

その他 〈4件〉

- 停留所にイスを置いてほしい（結崎駅等）（70代女性）
- 車内の時刻表を見えやすくして欲しい（60代女性）
- 土日に1日2回でも走らせて欲しい（80歳代以上男性）